

経済研究所 中小企業研究・支援機構 活動報告

2016(平成28)年度

- 4月 1日 | 支援機構の新年度組織陣容は、鈴木機構長、研究員(兼担3名、一般客員26名) 30名、うち運営委員7名でスタート。(研究員は、前年度末の経済研究所会議で承認)
- 4月18日 | 経済研究所会議で、本支援機構担当の一般客員研究員4名を推薦、学長の決定を経て委嘱。支援機構担当の研究員は34名となる。
- 4月19日 | 本機構「第1回運営委員会」 出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員5名、担当事務職員
- 4月25日 | 本機構「第1回編集委員会」 出席者：前田編集長、鈴木機構長、編集委員1名、担当事務職員
- 5月17日 | 本機構「第2回運営委員会」 出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員4名
- 5月20日 | 齊藤壽彦客員教授が、財務省関東財務局千葉財務事務所主催、千葉県内の企業経営者や有識者ととともに地域経済の中長期的課題について議論する会である「第2回千葉活性化サロン」に有識者として参加。
- 6月21日 | 本機構「第3回運営委員会」 出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員6名
- 7月 2日 | 経済研究所「公開シンポジウム」(本学、参加者76名)
報告者：弓削 徹 氏(株式会社エスト・コミュニケーションズ代表)
「産学共創マーケティングの時代」
宗像 恵 氏(近畿大学リエゾンセンター長・特任教授)
「技術・商品イノベーションにつながる産学連携を目指して」
- 7月12日 | 本機構「第4回運営委員会」 出席者：鈴木機構長、運営委員5名
- 7月13日 | 経済研究所公開講座「第12回ユニバーシティ・レクチャー」(本学、参加者19名)
テーマ「スチュワードシップ・コードとコーポレーションガバナンス・コード
—企業と投資家との対話促進の観点からのコードの課題—」
講師：上田 亮子 氏(日本投資環境研究所 主任研究員 政策研究博士)
- 7月30日 | 本機構研究員研修会 講師：前田 進 客員教授
テーマ「アトモスフィアの視点からの小売り・サービス経営を考える」(参加者16名)
終了後、研究員懇親会
- 9月26日 | 本機構「第2回編集委員会」 出席者：前田編集長、鈴木機構長、編集委員2名、担当事務職員
- 9月27日 | 本機構「第5回運営委員会」 出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員4名、担当事務職員
- 9月30日 | 機関誌『中小企業支援研究所』別冊Vol. 3発刊(経営者インタビュー特集)
- 12月12日 | 本機構「第2回中小企業支援事例研究会」(経済研究所)。参加者12名
報告者：村山 賢誌 研究員
「小規模事業者4社(者)に対する経営革新計画認定に向けた支援事例」
土橋 正人 研究員
「茨城県商工会議所連合会 経営強化支援員としての活動」
魚路 剛司 研究員
「生前譲渡で自社株継承を行った事例」～事業継承と相続対策を課題解決～
終了後、「研究員懇談会」参加者8名
【関連記事：本誌「事例報告」】



本機構研究員研修会



報告者(左から土橋、魚路、村山研究員)

12月17日 | 本学：午前 「本機構研究員会議」(本学、参加者13名)

■主な意見

- ・我々は支援機構のセンター化を目指している。千葉県だけではなく、発表を通して世界に評価されるような団体であることが大事である。研究員には、大学の知的資源を有効に活用しつつ成果を出していけるような研究と発表をしていただきたい。
- ・近大で行われているリエゾンカフェのような、近隣の企業と大学を結びつけるような交流の場をつくるのが、商大でも十分できるのではないかと考えている。
- ・中小・零細企業の経営者には事業計画を作ることを全く経験していない方が多い。そこで、専門の勉強をされてきた研究員が、受託研究活動の一環として事業計画のたたき台を作るお手伝いをしてはどうか。
- ・研究員の強みや実績をデータベース化し、それをベースに企業とのマッチングができればいい。
- ・研究所で「補助金の受け方勉強会」のようなことをすれば企業から人が沢山くるだろう。勉強会を開催することは、研究員と企業との出会いの場となる。
- ・来年度の取り組みとして、外部の中小企業向けに研究員を講師とした「上手な補助金申請のあり方」などの研修会の開催などを検討したい。

午後 経済研究所「公開シンポジウム」(本学、参加者73名)

テーマ「若者(大学生)・よそ者(プロデューサー)目線の活用で地方創生
～地域資源活用による活性化～」

報告者：飯盛 義徳 氏(慶應義塾大学SFC研究所所長、総合政策学部教授)

「地域づくりのマネジメント～つながりをつくり、創発を生む仕組みづくり～」

吉戸 勝 氏(ランドブレイン株式会社地方活性化グループチーム長)

「地域活性化における外部人材の役割～全国の事例に学ぶ～」

【関連記事：本誌「シンポジウムレポート」】



本機構研究員会議



公開シンポジウム

1月17日 | 本機構「第6回運営委員会」 出席者：鈴木機構長、運営委員5名、担当事務職員

1月18日 | 経済研究所公開講座「第13回ユニバーシティ・レクチャー」(本学、参加者15名)

テーマ「ESG投資とソーシャルな資本主義

—環境・社会課題解決のための投資 その意義と動向—

講師：伊藤 宏一 氏(千葉商科大学人間社会学部教授)

2月28日 | 本機構「第7回運営委員会」 出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員5名、担当事務職員

3月21日 | 本機構「第8回運営委員会」 出席者：橋本所長、鈴木機構長、運営委員

3月31日 | 機関誌『中小企業支援研究』Vol.4発行